

## 日常点検時に エンジンオイル量を確認してください

オイルレベルゲージで、エンジンオイル量が適量か点検します。

1



レベルゲージを引き抜きます。



2



オイルをふき取って  
レベルゲージを奥まで戻します。



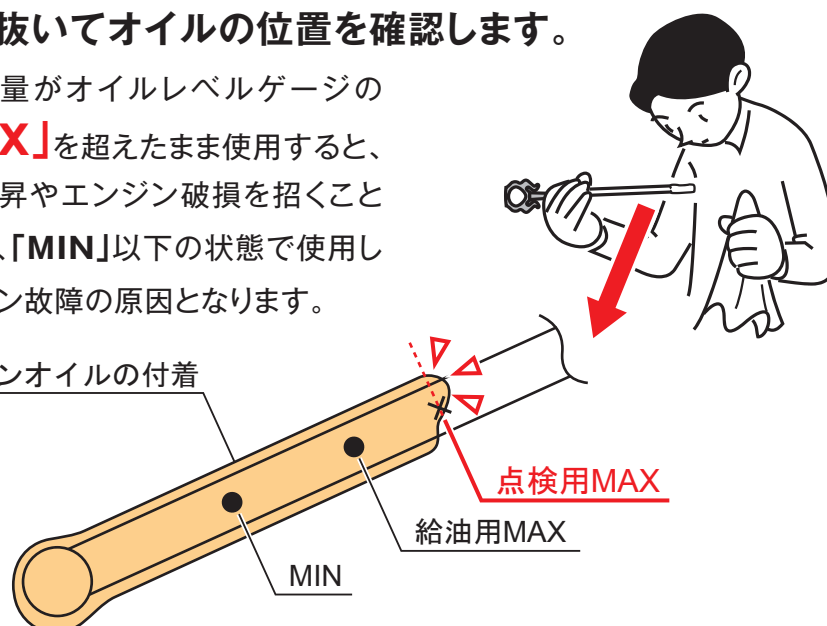
3



もう一度引き抜いてオイルの位置を確認します。

エンジンオイル量がオイルレベルゲージの「**点検用MAX**」を超えたまま使用すると、意図せぬ回転上昇やエンジン破損を招くことがあります。また、「**MIN**」以下の状態で使用した場合も、エンジン故障の原因となります。

エンジンオイルの付着

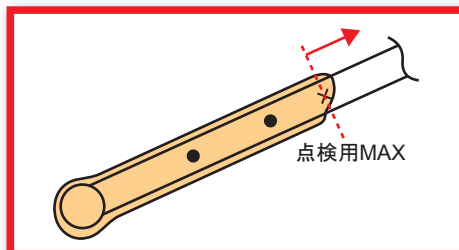


## 点検後

4



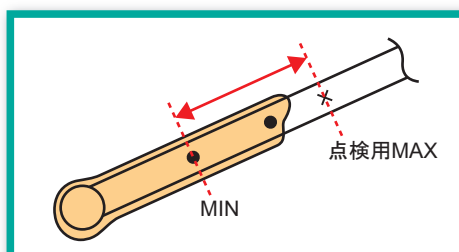
### エンジンオイル量による処置方法



**エンジンオイルの交換が必要です。**

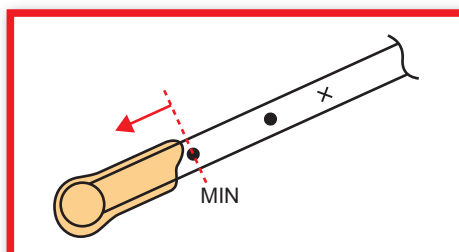
オイルが「点検用MAX」を超えている場合は、必ずオイル交換してください。

オイル量が頻繁に「点検用MAX」を超える場合は、ただちに《いすゞ販売会社》で点検・整備を受けてください。



**エンジンオイルは適量です。**

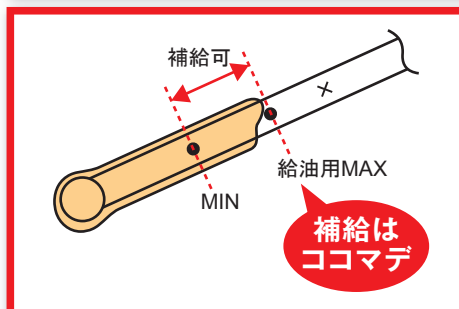
オイルが「MIN」と「点検用MAX」の間であれば適量です。



**エンジンオイルの補給が必要です。**

オイルが不足しています。

「給油用MAX」までエンジンオイルを補給してください。



エンジンオイルを補給した場合は、オイルレベルゲージを使って必ずオイル量を確認してください。「給油用MAX」以上のオイル補給は、エンジン不調の原因となるおそれがあります。

※詳しい取扱方法については、取扱説明書をご覧ください。

## お願い

エンジンオイル量がオイルレベルゲージの「点検用MAX」を超えたまま使用すると、意図せぬ回転上昇やエンジン破損につながる可能性があります。

日常点検時にエンジンオイル量を確認してください。

